

成田爲二 （あきなり） 作曲家。明治二十六年十一月十五日秋田縣生れ、昭和二十年十月二十九日歿（一九三一九四五）。大正六年東京音楽學校卒。山田耕筰の師事。在學中林正溪作詞の「濱邊の歌」を作曲、また鈴木三重吉主宰誌「赤心鳥」に發表せられた「かほりや」を初めとする多くの童謡を作曲し、童謡隆盛の中心となる。十一年ドイツ留學、昭和十六年國立音楽學校教授。

著書、（北原白秋）作謡「赤心鳥童謡・第壹集」(作曲、鈴木三重吉編)、大正八年十月十八日赤心鳥社)、（小學唱歌各曲集）附童謡隨唱曲』全二册(上卷、下卷・大正十五年七月十五日培風館)等。